

銅賞 是元佑太君

北海道旭川工業高等学校建築科 「Second Development」

都市計画を視野に外部空間のあり方を提案した作品である。旭川の賑わい空間を取り戻すことをテーマに、飲食街、買物公園とイベント広場を新たに構成した都市軸上に配置し、その都市軸を45度に振ることによって既存の地区間を結びつけたダイナミックさが印象的である。パースやアイソメトリック表現を試み、都市デザインを卒業設計の対象した姿勢を評価したい。一方、外部空間とストリートファニチャー類のスケールの整合性は今後の課題としたい。

(文責：齊藤 徹君)

